

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会

第6回 湿原学習のための学校支援ワーキンググループ

日時： 平成30年1月10日（水） 15：00～17：00

場所： 釧路地方合同庁舎 4階 第3会議室

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) ワーキンググループの取組み報告
 - 2) ウェブサイト、紙媒体による情報発信について
 - 3) これからの取組み予定
3. その他
4. 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

○第6回湿原学習のための学校支援ワーキンググループ 資料

- ・ 資料1 ワーキンググループの取組み報告
- ・ 資料2-1 ウェブサイト、紙媒体による情報発信について
- ・ 資料2-2 学校支援ワーキンググループWEBサイトの構成
- ・ 資料2-3 湿原データセンターの現在の構成
- ・ 資料3 これからの取組みについて
- ・ 添付資料 授業支援等による成果
- ・ 添付資料 学校支援ワーキンググループ広報チラシ

出席者名簿（敬称略・順不同）

< 専門家 >

所属等	氏 名
再生普及小委員会委員長（前北海道教育大学釧路校准教授）	高橋 忠一 ○
北海道教育大学釧路校 教授	境 智洋 ○

< 学校教員 >

所属等	出席者
標茶町立標茶小学校	長山 亜由美 ○
鶴居村立鶴居小学校	中川 道高 ○
鶴居村立下幌呂小学校	柴田 康吉 ○
釧路町立昆布森中学校	三光桜 正洋 ○
釧路湖陵高等学校	渡辺 理実

< 学校教育行政機関等 >

機 関 名	出席者
北海道教育庁釧路教育局 教育支援課 義務教育指導班	指導主事 米谷 広美
釧路市教育委員会 学校教育部 教育支援課	指導主事 松本 孝也 ○
釧路町教育委員会 教育部 指導主事室	室長 田中 敏行 ○
標茶町教育委員会 指導室	指導室長 蠣崎 浩一 ○
弟子屈町教育委員会 指導室	指導室長 須藤 光秋
鶴居村教育委員会 管理課 学校教育係	係長 新木 康司
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所	所長 安田 直人 ○

< 事務局 >

機 関 名	出席者
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所	国立公園課課長補佐 桑原 靖則○ 釧路湿原自然保護官 寺内 聡○
公益財団法人北海道環境財団	事務局次長 久保田 学○ 環境教育推進課 山本 泰志○ 環境教育推進課 安田 智子○

ワーキンググループの取組み報告

今年度実施した研修講座は3件、授業コーディネイト5件、授業支援5件、実施概要については、以下のとおり。

実施日	対象	実施場所	内容
6月1日	標茶町立標茶小学校5年生	標茶高校	□
6月8日	北海道高等学校理科学研究会釧根支部	温根内VC	△
6月23日	釧路湖陵高等学校1年生理数科	釧路湖陵高等学校	□
6月29日	釧路湖陵高等学校1年生理数科	達古武森林再生事業地等	○
8月28日	釧路町立富原小学校4年生	環境省釧路湿原WLC	□
8月30日	釧路管内小学校・中学校教員	キラコタン岬、温根内VC	△
9月5日	標茶町立標茶小学校5年生	二本松展望台、久著呂川	○
9月11日	釧路町教育研究所理科部会	達古武湖、森林再生事業地	△
9月20日	鶴居村立下幌呂小学校5,6年生	赤沼周辺フィールド	○
9月21日	釧路明輝高等学校1年生	環境省釧路湿原WLC、温根内木道	□
10月18日	阿寒高等学校1年生	温根内木道、久著呂川	○
10月10日	釧路町立昆布森中学校	昆布森中学校	□
10月20日	釧路町立昆布森中学校	達古武森林再生事業地	○

注記) 上記「内容」中の記号は以下を表す

○授業コーディネイト、△教員研修講座、□授業支援

1. 湿原を題材とした学習素材の収集、活用の促進

○学校における実践の企画・取材、フィールド情報マップとりまとめに向けた現地踏査

- ・達古武地域自然再生事業地を主なフィールドとして、フィールドの踏査、学校における実践の取材を行った。
- ・また、2016年度に「フィールド情報マップ」に掲載した土砂流入対策事業地〔久著呂川〕を活用した実践を学校と協働で企画し、学習素材の活用促進を図った。

2. 自然再生の学校教育への活用促進

○達古武地域自然再生事業地を活用した教員研修講座の企画

- ・釧路町教育研究所理科部会第2回研修会

実施日時 : 2017年9月11日(月) 14:00～16:00

実施場所 : 達古武湖および森林再生事業地

参加者 : 小学校、中学校教員8名

主な内容 : カヌーを使ったヒシ繁茂状況の観察・水深測定、ヒシの試食、環境学習プログラムの紹介、森林再生事業地の観察、自然再生事業の解説



○達古武地域自然再生事業地を活用した実践コーディネート

・釧路町立昆布森中学校

実施日時 : 2017年10月20日(金) 9:40～11:50

実施場所 : 達古武湖森林再生事業地

参加者 : 1年生から3年生生徒24名

指導 : さっぽろ自然調査館

主な内容 : 2班に分かれて木の実、ネズミをテーマとした調査体験

・木の実班: 木の実の観察、シードトラップによる種子量の調査

・ネズミ班: 木の実の持ち取り実験、ワナを用いた野ネズミの捕獲・観察等



○土砂流入対策事業地〔久著呂川〕を活用した実践コーディネート

・標茶町立標茶小学校

実施日時 : 2017年9月5日(火) 8:50～12:10

実施場所 : 二本松展望台、スガワラ、久著呂川大規模浸食箇所(中久著呂)

参加者 : 5年生生徒55名

主な内容 : 展望地での湿原景観の観察、湿原を流れる川の観察、流れる水のはたらきによる浸食状況等の観察



・阿寒高等学校

実施日時 : 2017 年 10 月 18 日 (水) 10 時 30 分～14 時 30 分

実施場所 : 温根内木道、久著呂川大規模浸食箇所 (中久著呂)

参加者 : 1 年生生徒 17 名

主な内容 : 温根内木道での湿原植生の観察・解説、侵食状況等の観察、自然再生事業の取組みの解説



3. 学校教員の関心喚起、湿原の教育的な価値の普及

○教員研修講座の企画

・釧路教育研究センター共催講座

実施日時 : 2017 年 8 月 30 日 (水) 9:00～15:20

実施場所 : キラコタン岬、温根内ビジターセンター

参加者 : 小学校、中学校教員 10 名

主な内容 : キラコタン岬およびアキアジ沼でのフィールドワーク、講話

・フィールドワーク : 植生・湿原景観の観察、湧水の観察と湧水量の簡易調査

・講話 : 人の暮らしとの共存、湿原植生の変化と要因



○授業支援の実施

・釧路町立富原小学校 4 年生施設見学の対応

実施日時 : 2017 年 8 月 28 日 (月) 8 時 55 分～13 時 35 分

実施場所 : 環境省釧路湿原野生生物保護センター

主な内容 : 施設見学対応

- ・鶴居村立下幌呂小学校 5,6 年生フィールド学習の支援

実施日時 : 2017 年 9 月 20 日 (水) 13 時 45 分～15 時 15 分

実施場所 : 赤沼周辺フィールド

主な内容 : フィールドの案内、解説

- ・フィールドワーク：ヨシ・スゲ湿原から中間湿原への植生変化の体感
- ・解説：水環境等の違いによる植生の違い

- ・釧路明輝高等学校 1 年生フィールド学習の支援

実施日時 : 2017 年 9 月 21 日 (木) 10 時 00 分～15 時 00 分

実施場所 : 環境省釧路湿原野生生物保護センター、温根内木道

主な内容 : 施設見学対応、フィールドの案内、解説

- ・釧路町立昆布森中学校全校生徒フィールド学習の事前講義

実施日時 : 2017 年 10 月 10 日 (火) 10 時 35 分～11 時 25 分

実施場所 : 釧路町立昆布森中学校

主な内容 : 釧路湿原概論、自然再生事業の取組み紹介、達古武湖における課題、同地域における自然再生の取組み紹介、フィールド学習の概要紹介

○釧路湿原流域環境を題材とした実践等の発表の場作り、学びのプロセスの支援

- ・標茶町立標茶小学校、北海道教育大学釧路校 境准教授との連携・協力により、学習のプロセスや発表に向けたとりまとめに関する意見交換、発表用のパネルボードの提供等を実施してきた。
- ・1 月下旬の発表会に向けて、児童毎に追及してきた課題のとりまとめ、パネルボードにまとめる活動等が進められている。

○WG の取組みの広報

- ・ビジターセンター等でのチラシ配架、施設指導員から来訪校への広報（依頼）
- ・釧路教育研究センターとの共催教員研修講座参加者への口頭による説明
- ・釧路町教育研究所理科部会研修参加者への口頭による説明

ウェブサイト、紙媒体による情報発信について

1. 学校支援ワーキンググループ WEB サイトについて

○経緯

- ・学校支援ワーキンググループ WEB サイトは、前身の環境教育ワーキンググループ WEB サイト（2008 年度公開）を引き継ぎ、実践例、協力施設、釧路湿原を題材とした学習資料、支援事例等の情報を掲載。
- ・WEB サイト設置から 10 年が経過し、過去の掲載情報については、更新や整理が必要なものが生じているほか、支援事例や学習成果発表の場の活性化に係る実践例等の情報も蓄積しており、効果的な情報発信が必要となっている。
- ・全面的なリニューアルは現実的ではないことから、これまでの掲載情報の見直しを図り、教員のニーズを捉えた効果的な情報の見せ方（メニューバーやコンテンツの表題等の見直し）、情報区分の再整理、既存のコンテンツへの情報（リンク）追記等を検討する。

○WEB サイトの構成

- ・トップページに以下のメニューバーを設置し各コンテンツへ誘導している。
（各コンテンツの概要は資料 2-2 参照）

① 釧路湿原を題材とした学習資料

理科や社会科での活用を想定した資料、フィールド情報マップ等掲載（2013 年度～）

② 教員研修講座

前身の環境教育 WG より実施してきた全 17 講座の詳細記録を掲載（2009 年度～）

③ 協力団体・受け入れ機関の情報

学校に協力可能な内容・対応例等 18 団体等の情報を掲載（2008～2010 年度）

④ 受け入れ施設の情報

学校に協力可能な内容・対応例等 10 施設の情報を掲載（2008～2010 年度）

⑤ 小学校・中学校における実践事例

14 の実践例を掲載（2008～2010 年度、2011 年度実施状況追記）

⑥ 資料ダウンロード

湿原学習の実践状況調査報告（2007 年度）、実践例掲載冊子（2008 年度）

⑦ 湿原学習のための学校支援 WG について

会合資料等掲載（2015 年度～）

⑧ WG の取組み（授業支援）

出前講座、フィールド学習、授業コーディネイト等の事例掲載（2016 年度～）

⑨ 環境教育 WG について

前身の環境教育 WG 会合資料等掲載（2007～2014 年度）

⑩ 問い合わせ

事務局の連絡先掲載

○これまで WG 委員、学校教育関係者等から出された意見

- ・現在のメニューバーでは、教員の関心とずれている。教員の関心に沿ったメニュー、情報区分が必要であり、どのように掲載情報に誘導するか、教員が情報の存在を認識できるようにするかが重要。
- ・学習指導要領の改訂を踏まえた情報掲載が必要。例えば、フィールド情報マップで川の様子をダウンロードできるようにする、地層を観察できる場所、地形図や写真の掲載等。
- ・教科との関連から各情報に誘導してはどうか。その際、理科や社会科だけでなく国語や総合的な学習の視点も入ると良い。
- ・教科や単元に押し込めず、湿原を使ってどのような学習ができるのかという視点もある。
- ・具体的な活動例から各情報に誘導してはどうか。例えば川を活用した学習とし、関連資料、実践例の情報をまとめて見られるようにするなど。
- ・前身の環境教育 WG では小学校を対象としていたようであるが、中学校や高等学校での学習を視野に入れた情報掲載も必要。現在掲載している学習資料についても中学校や高等学校で関連するものもある。
- ・必要性が生じない限り、教員は WEB サイトを見にいかない。紙媒体を通して使える WEB サイトがあるという認識を持ってもらうことが重要で、教員に必要性が生じた時に活用されるであろう。
- ・WEB への掲載情報から湿原学習の促進を図れるものではなく、学校や教員を巻き込む仕組みや湿原学習の活性化があつてこそ、現在の掲載情報や、関連する情報を掲載することで WEB サイトの活用が進む。
- ・全国の自然再生事業に関連する実践例についてリンクを掲載してはどうか。
- ・子どもたち自身が学習に使うことができる WEB サイトがない。教員向けのコンテンツと子どもたち向けのコンテンツの双方があっても良い。
- ・子どもの学年、理解度、学習状況等、様々な状況を踏まえた子ども向けの資料掲載は現実的に困難であり、教員が間に立って活用してもらうスタンスが重要。

2. 学校支援ワーキンググループ広報チラシについて

○経緯

- ・学校支援ワーキンググループ設置時より、積極的な学習支援を通して、湿原を題材とした学習の喚起、実践の定着、WEB サイトの活用促進等を図ることとし「釧路湿原を題材とした学習支援」を主題とした広報チラシを活用した取組みの周知、問い合わせへの積極的な対応を図ってきた。
- ・当初作成した広報チラシの残部が少ないことから、次年度、新たに広報チラシを作成し、WG の取組みの周知、湿原学習の活性化に向けた活用を図る。
- ・これまで行ってきた学習支援や実践例の情報も活用して、教員の関心に沿った効果的な情報の見せ方、掲載情報等を検討する。

○これまでの広報チラシの構成

- ・ 釧路湿原を題材とした学習の支援を主題として以下の情報を掲載（添付資料参照）

① 釧路湿原や流域の環境に関する「情報」の提供

各種相談への対応、メールニュースの案内

② 釧路湿原や流域の環境を題材とした「学習資料」の提供

WEBサイトに掲載している学習資料の紹介

③ 専門家やフィールドの紹介

事務局が有するネットワークも活かして専門家等を紹介（相談への対応）

④ 教員対象のフィールドワークの支援、協同実施の案内

⑤ 学校支援ワーキンググループの紹介

○追加を検討している情報

- ・ 教員研修講座の協同実施、実施例（主題の1つとして明記）
- ・ 学習発表の場の活性化に関する情報、実践例
- ・ 出前講座、フィールド学習の支援、授業コーディネイトの実施例
- ・ WEBサイトの掲載コンテンツ（周知したい優先度が高いものに絞って紹介）

3. 湿原データセンター(WEB サイト)について

○経緯

- ・ 湿原データセンターは 2005 年度に公開され、釧路湿原や自然再生事業についての解説、釧路湿原に関わる多様な地図データ等をコンテンツとする WEB サイト（データベース）。
- ・ 「電子行政オープンデータ戦略」に基づき、環境省では本サイトの再構築を行う予定。
- ・ 再構築にあたって、学校での活用促進も想定していることから、学校支援ワーキンググループ会合においても、委員より意見を収集し、環境省に提案を行うこととしたい。

○湿原データセンターの更新スケジュール

- ・ 2018 年 1 月 新「湿原データセンター（仮称）」試作版（案）作成
- ・ 2018 年 2 月 有識者等ヒアリング（試作版ヒアリング）
- ・ 2018 年 3 月 試作版 作成
- ・ 2018 年度以降 環境省ウェブサーバへの移行

○学校支援ワーキンググループでの検討内容

- ・ 学校教育の中で活用を想定した場合に有用と考えられる情報の検討（地図データ、写真、数値データ等含む）
- ・ データベースを活用するにあたって使いやすい機能、関連データの見せ方等を検討（例えば、釧路湿原の説明テキストに関連データのリンクをつける、データベースの目次の見せ方等）

参考：釧路湿原自然再生事業関連ウェブサイトの現状

○釧路湿原自然再生協議会（国土交通省 釧路開発建設部 治水課）

全体構想、実施計画、要項、名簿等の公式資料及び協議会・小委員会の開催状況

○湿原データセンター（環境省 釧路自然環境事務所）

自然再生事業や湿原に関する情報の発信・共有を目的とした各種データの公開

○みんなで進める！釧路湿原の自然再生（環境省 釧路自然環境事務所）

民間による自然再生や環境教育活動の発信・交流、再生普及小委員会開催状況

○きづく わかる まもる 釧路湿原（環境省 釧路自然環境事務所）

学校教育での湿原の活用支援を目的に学校教員向け情報を発信

・土砂流入小委員会ウェブページ（北海道 釧路建設管理部 治水課）

・森林再生小委員会ウェブページ（林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター）

・地域づくり小委員会ウェブページ（振興局商工労働観光課）

メニューバー	第2階層	第3階層	備考
1) 釧路湿原を題材とした学習資料 	1-1) フィールド情報マップ	①蛇行河川で水に触れる体験 ②流水による侵食の戸からを体感 ③土砂の堆積 ④問い合わせ ⑤このサイトについて	紹介フィールドを活用した実践に係る資料（PDF ファイル）の掲載
	1-2) 学習資料の活用例		学習資料 1-4 「食物連鎖のイラスト」、1-9 「湿原と酪農」の活用例
	1-3) 釧路湿原の生き物写真資料館	①哺乳類	
		②野鳥	釧路湿原で見られる時期の区分でも閲覧可能
		③魚	
		④昆虫	肉食、植物食、雑食の区分でも閲覧可能
		⑤その他（動物）	
	1-4) 釧路湿原に生息する生き物の食物連鎖	⑥植物（花）	釧路湿原で見られる時期の区分でも閲覧可能
		⑦写真ダウンロード	哺乳類、野鳥等の単位で ZIP ファイルとしてダウンロード可能 釧路湿原生息する生き物の一例（イラスト）、食物連鎖の一例等掲載 学習資料 1-3 「釧路湿原の生き物写真資料館」のリンクを掲載
	1-5) 大地のつくりと変化（モデル授業）	①単元指導計画	PDF ファイルでのダウンロード可能
		②各時の関連資料	問題用紙、回答用紙、指導案、ノート、映像資料 PDF ファイルでの各資料ダウンロード可能
	1-6) 釧路湿原および周辺の地層	各地層の解説	地層マップ（6箇所）
		各地層の写真閲覧	閲覧、ダウンロード
	1-7) 流れる水のはたらき～釧路川	侵食や堆積の様子（20箇所）	解説、写真、動画
		上流から下流までの様子 （釧路川本流 12箇所、釧路川水系河川 6河川 36箇所）	解説、写真、動画
		各箇所の写真閲覧	閲覧、ダウンロード
		その他、動画・写真ライブラリー	釧路川本流、生き物、湧水・中州
	1-8) 塘路湖で行われている育てる漁業		塘路漁協土佐氏インタビューよりテーマごとにとりまとめ
	1-9) 湿原と酪農～人の暮らしと自然との接点		農家の方へのインタビューよりテーマごとにとりまとめ
2) 教員研修講座	2-1) 実施 17 講座概要		詳細記録 PDF ファイル掲載
3) 協力団体・受け入れ機関の情報	3-1) 学校に協力可能な内容・対応例 18 団体概要	各団体の詳細	学校対応に特化した内容を掲載
4) 受け入れ施設の情報	4-1) 学校協力可能な内容・対応例 10 施設概要	各施設の詳細	学校対応に特化した内容を掲載
5) 小学校・中学校における実践事例	5-1) 釧路湿原を題材とした 14 の実践概要	各実践の詳細	単元概要、指導計画、学習活動具体例（数時分）、PDF ダウンロード
6) 資料ダウンロード	6-1) 湿原を題材とした教育の実践状況に関する調査報告書、きづく わかる まもる 釧路湿原【冊子】		PDF ファイルダウンロード
7) 湿原学習のための学校支援 WG について	7-1) 議事、配布資料概要		配布資料ダウンロード
8) G の取組み（授業支援）	8-1) 出前講座等の実施	2016 年度支援 4 事例	対象学校、支援内容、実施場所、参加児童、主な支援内容
	8-2) フィールド学習の支援	2016 年度支援 5 事例	
	8-3) モデル授業としての支援	2016 年度支援 4 事例	上記に加え、学習資料 1-1 「フィールド情報マップ」にリンク
9) 環境教育 WG について	9-1) 議事、配布資料概要		配布資料ダウンロード
10) 問い合わせ	10-1) 環境財団および環境省窓口		

湿原データセンターの現在の構成

トップページ

環境省 釧路湿原自然再生プロジェクト

湿原データセンターは釧路湿原と湿原自然再生事業に関わるデータを集めた情報サイトです

湿原データセンター

HOME

釧路湿原、そして自然再生とは？

釧路湿原を知る
湿原の成り立ちなどの基礎から、
釧路湿原と人との関わりを見ていきます

自然再生を知る
世界そして釧路での自然再生事業とは？
その方法や考え方を理解しましょう

釧路湿原の空を飛んでみよう
最新 3D技術で
湿原を立体的に見る!!

ライブカメラ

メインコンテンツ

- ホーム
- 湿原を知る
- 自然再生を知る
- 全体構想を知る
- 3Dコンテンツ
- データ検索
- 資料室
- GISコンテンツ
- ENGLISH
- リンク
- ダウンロードサービス

お知らせ

- 平成29年2月28日に第23回釧路湿原自然再生協議会が開催されました。(2017-4-17)
- 平成28年12月14日に第20回旧川復元小委員会が開催されました。(2017-3-10)
- 平成28年11月29日に第17回湿原再生小委員会が開催されました。(2017-3-10)

よく読まれている記事

- 釧路地方の霧発生の仕組み (22965)
- 湿原とは、湿原の種類 (18538)
- 湿原に生息する動物概要 (16176)
- 釧路湿原の形成 (15894)
- ハンノキ林の拡大 (13418)
- 我が国の自然再生 (13178)
- 湿原の広さ (12696)
- 湿原の成り立ち (11621)
- 湿原に生息する動物：タンチョウ (10138)
- 湿原を見る (9456)

このページのトップへ▲

釧路湿原自然再生協議会

釧路湿原の博士になろう
クイズにも挑戦!

自然再生を知ろう

湿原「成り立ち」
自然再生「全体構想」

釧路湿原自然再生全体構想

国立公園
National Parks of Japan

環境省 釧路自然環境事務所 〒085-8639 釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階
TEL: 0154-32-7500 FAX: 0154-32-7575 E-Mail: NCO-KUSHIRO@env.go.jp (@を半角に変換してお送りください)

COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作成者に帰属します。無断利用を禁じます。

639966

湿原を知る


環境省 釧路湿原自然再生プロジェクト

湿原データセンターは釧路湿原と湿原自然再生事業に関するデータを集めた情報サイトです

湿原データセンター

HOME

湿原を知る
 カテゴリ 説明

湿原の基礎
 湿原に関する基礎的な情報です。

自然環境
 釧路湿原流域の自然環境に関する情報です。

湿原と人
 法規制や保護区などをはじめ、湿原と人間の関わりについての情報です。

記事

メインコンテンツ
[ホーム湿原を知る自然再生を知る全体構想を知る](#)
[3Dコンテンツデータ検索](#)
[資料室GISコンテンツ](#)
[ENGLISHリンクダウン](#)
[ロードサービス](#)






[釧路湿原の形成](#)
[湿原とは、湿原の種類](#)
[湿原のでき方](#)
[湿原の広さ](#)
[湿原を見る](#)
[ある湧水地点の様子](#)
[ハンノキ林の拡大](#)
[栄養塩とはなんだろう？](#)
[釧路湿原情報地図](#)
[釧路湿原流域の地勢](#)
[釧路地方の気象条件](#)
[釧路地方の森発生の仕組み](#)
[湿原とその周辺域の水利用](#)
[湿原と植生概要](#)
[湿原に生息する植物：ハンノキ](#)
[湿原に生息する動物：タンチョウ](#)
[湿原に生息する動物概要](#)
[湿原の水環境](#)
[湿原域の形状と周囲の地形（流域図）](#)
[植生群落図](#)
[有機汚染量を示す指標](#)
[湧水地：釧路湿原を涵養する水源](#)
[様々な湿原の植物](#)
[冷涼な夏に守られてきた湿原](#)
[\[湿原と産業 観光\] 湿原が観光地として注目される](#)
[\[湿原と産業 漁業\] 釧路地方は北洋漁業の一大基地](#)
[\[湿原と産業 工業\] 鉱工業は豊富な資源と結びつき発展した](#)
[\[湿原と産業 農業\] 湿原域の農業](#)
[\[湿原と産業 農業\] 大規模化しつづけてきた農業](#)
[\[湿原と産業 農業\] 酪農による環境負荷の増加](#)
[\[湿原と産業 林業\] 木材生産重視の林業から森を活かす林業へ](#)
[\[湿原と産業\] エコツアー・環境教育](#)
[規制区域：湿原環境保全に関連する法的な地域指定](#)
[規制区域2：湿原環境保全に関連する法的な地域指定](#)
[細目展望台から見る湿原と夕日](#)
[資源としての湿原](#)
[湿原の周囲環境](#)
[湿原の周辺市町村](#)
[湿原面積の減少](#)
[湿原面積の減少2](#)
[地域住民へのアンケート（湿原に関する意向調査）](#)
[鳥獣保護区：湿原環境保全に関連する法的な地域指定](#)
[展望台から「感じる」釧路湿原](#)
[都市計画：土地利用に関連する法的な地域指定](#)
[土地利用の変化1976年～1997年](#)
[土地利用の変化（農地面積）](#)
[農業地域：土地利用に関連する法的な地域指定](#)
[変化してきた湿原への接し方](#)

[このページのトップへ▲](#)

環境省 釧路自然環境事務所 〒085-8639 釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階
 TEL: 0154-32-7500 FAX: 0154-32-7575 E-Mail: NCO-KUSHIRO@env.go.jp(※を半角に変換してお送りください)

COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作者者に帰属します。無断利用を禁じます。

640324

自然再生を知る



湿原データセンター

湿原データセンターは釧路湿原と釧路自然再生事業に関するデータを集めた情報サイトです
[HOME](#)

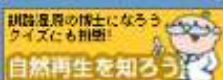
自然再生を知る

カテゴリ	説明	記事
自然再生事業について	自然再生事業の方針や、考え方、世界の動きなどの情報です。	我が国の自然再生再生事業とは 世界の自然再生 世界の自然再生[アメリカ] 世界の自然再生[イタリア] 世界の自然再生[オーストラリア] 世界の自然再生[デンマーク] 世界の自然再生[ドイツ 1] 世界の自然再生[ドイツ 2]
自然再生釧路方式	パイオニア事業である釧路湿原自然再生事業の進め方（環境省）をまとめたものです。自然再生釧路方式と呼ばれています。	パイロット事業地 広里地域 パイロット事業地 広里地域 事業内容 パイロット事業地 遠古武地域 事業内容 パイロット事業地 塘路・茅沼地域 事業内容 再生の目標 再生事業の考え方 再生事業の全体像 再生事業の範囲とパイロット事業地 自然再生釧路方式 自然再生事業の長期目標

メインコンテンツ

- [ホーム](#)
- [湿原を知る](#)
- [自然再生を知る](#)
- [全体構想を知る](#)
- [3Dコンテンツ](#)
- [データ検索](#)
- [資料室](#)
- [GISコンテンツ](#)
- [ENGLISH](#)
- [リンク](#)
- [ダウンロードサービス](#)

[このページのトップへ▲](#)



環境省 釧路自然環境事務所 〒085-8639 釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階
 TEL: 0154-32-7500 FAX: 0154-32-7575 E-Mail: NCO-KUSHIRO@env.go.jp (@を半角に変換してお送りください)

COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作成者に帰属します。無断利用を禁じます。

639968



湿原と人：湿原面積の減少2
湿原面積の減少2

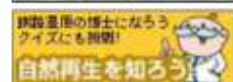
湿原域全域を通じて縁辺部の非湿原化がみられますが、湿原南部と西部で特にその面積が大きくなっています。湿原南部では都市開発、湿原西部では河川沿い湿原域の農地転換という人為的な非湿原化が中心です。

一方、湿原域東側は、細い谷の末端部で湿原の消失が確認できます。消失面積の絶対量は小さいものの、地形条件から湿原域の面積が小さい地域であるため、支流域内の湿原総面積に対する消失率は高いといえます。この湿原東側地域では(土地利用図の変化1976～1997)に示されるように、湿原域の土地利用は少なく直接人為的に非湿原化された面積は小さいと言えます。

ではなぜ湿原末端部より湿原域の減少が起きているのでしょうか。



メインコンテンツ
[ホーム湿原を知る自然再生を知る全体構想を知る](#)
[3Dコンテンツデータ検索](#)
[資料室GISコンテンツ](#)
[ENGLISHリンクダウン](#)
[ロードサービス](#)



前の記事：[湿原面積の減少](#) | 次の記事：[地域住民へのアンケート\(湿原に関する意向調査\)](#)

[このページのトップへ▲](#)

環境省 釧路自然環境事務所 〒085-8639 釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階
 TEL: 0154-32-7500 FAX: 0154-32-7575 E-Mail: NCO-KUSHIRO@env.go.jp(※を半角に変換してお送りください)

COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作成者に帰属します。無断利用を禁じます。

640329

ダウンロードサービス



ダウンロードサービス

リスト一覧 | サムネイル一覧

全59件 (40 - 66件目) 1 2 3

ID	データ名	使用データ	版権元
45	雪別地区の森林樹種	地形図 植生図	国土地理院 環境省
46	達古武沼周辺図	地形図 植生図 河川データ 湖沼データ	国土地理院 環境省 北海道
47	釧路湖沼周辺図	地形図 河川データ 湖沼データ	国土地理院 環境省 北海道
49	基盤情報 流域界	国土数値情報 数値地図25000(地図画像)	国土交通省 国土地理院(数値地図)
50	基盤情報 湿原域植生図 土地利用図	基盤情報 湿原域植生図 土地利用図 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
51	写真情報 簡易オルソ画像 (2003年赤外空中写真)	簡易オルソ画像(2003年赤 外空中写真) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
52	写真情報 簡易オルソ画像 (2000年)	簡易オルソ画像(2000年) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
53	写真情報 簡易オルソ画像 (1993年4月)	簡易オルソ画像(1993年4 月) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
54	写真情報 簡易オルソ画像 (1993年8月)	簡易オルソ画像(1993年8 月) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
55	写真情報 簡易オルソ画像 (1947年)	簡易オルソ画像(1947年) 数値地図25000(地図画像)	国土地理院
56	写真情報 簡易オルソ画像 (1977年)	簡易オルソ画像(1977年4 月) 数値地図25000(地図画像)	国土地理院(数値地図)
57	写真情報 簡易オルソ画像 (1985年)	簡易オルソ画像(1993年4 月) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
58	写真情報 オルソ画像 (2004年～2006年)	オルソ画像(2004年～2006 年) 数値地図25000(地図画像)	環境省(オルソ画像使用権 のみ) 国土地理院(数値地図)
59	植生情報 ハンノキ分布図 (1977年)	ハンノキ分布図(1977年) 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
60	植生情報 ハンノキ分布図 (2000年)	ハンノキ分布図(2000年) 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
61	植生情報 ヤチボウズ分 布	ヤチボウズ分布 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
62	植生情報 釧路湿原植生 図	釧路湿原植生図 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
63	地形情報 湧水地分布図	湧水地分布図 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
64	地形情報 USLE (平成20 年度)	USLE (平成20年度) 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
65	基盤情報 環境土地利用 図 (平成20年度)	環境土地利用図 (平成20 年度) 数値地図25000(地図画像)	環境省 国土地理院(数値地図)
66	基盤情報 農業地域(2006 年度)	農業地域(2006年度) 行政区域(2008年度) 数値地図25000(地図画像)	国土数値情報(農業地域、 行政区域) 国土地理院(数値地図)

全59件 (40 - 66件目) 1 2 3

[このページのトップへ▲](#)

メインコンテンツ

[ホーム](#) [湿原を知る自然再生を
知る全体情報を知る](#) [3Dコンテンツデータ検索](#) [資料室GISコンテンツ](#) [ENGLISHリンクダウン](#) [ガイドサービス](#)



環境省 創設湿原環境事務所 〒091-8639 釧路市東町10-3 釧路地方合同庁舎4階
TEL 0154-32-7500 FAX 0154-32-7575 E-Mail: KCO-KUSHIRO@env.go.jp(※を半角に表記してください)

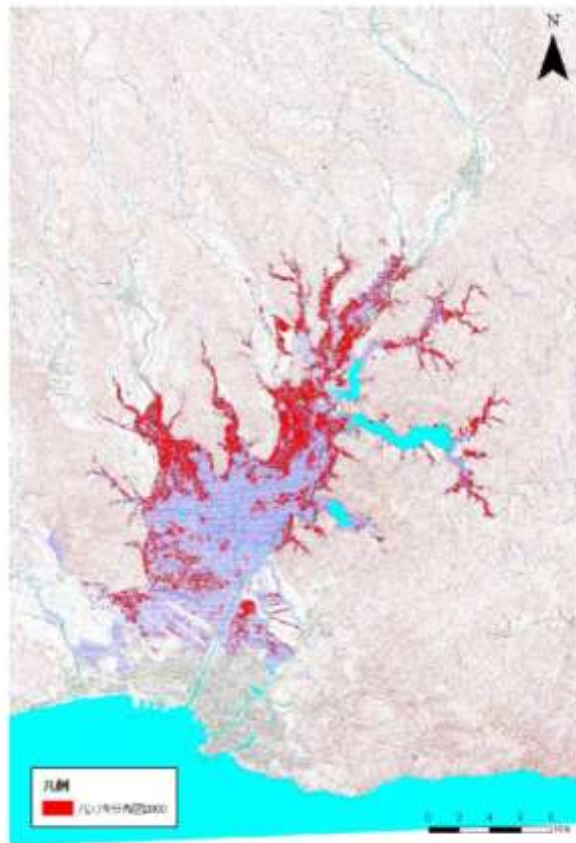
COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作成者に帰属します。無断利用を禁じます。

640334

ダウンロードサービス：植生情報 ハンノキ分布図（2000 年）



植生情報 ハンノキ分布図(2000年)



メインコンテンツ
[ホーム湿原を知る自然再生を知る全体構想を知る](#)
[3Dコンテンツデータ検索](#)
[資料室GISコンテンツ](#)
[ENGLISHリンクダウン](#)
[ロードサービス](#)



データの詳細内容

ID 60
データ名 植生情報 ハンノキ分布図(2000年)
使用データ ハンノキ分布図(2000年)
数値地図25000(地図画像)
版权元 環境省
国土地理院(数値地図)

データのダウンロード

ダウンロード可能なデータがありません。

[このページのトップへ▲](#)

環境省 釧路自然環境事務所 〒085-8639 釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階
TEL:0154-32-7500 FAX:0154-32-7575 E-Mail: NCO-KUSHIRO@env.go.jp(④を半角に交換してお送りください)

COPYRIGHT 2005 環境省 このサイト内の文章・画像の著作権はそれぞれの作成者に帰属します。無断利用を禁じます。

640336

これからの取組み予定

1. 湿原を題材とした学習素材の収集、活用の促進

○WEB ページ「フィールド情報マップ」「湿原学習の支援事例」への情報追記

- ・達古武地域自然再生事業地を主な対象として、授業コーディネートを行った実践において活用したフィールドの概要、実践例等をフィールド情報マップにとりまとめ、WEB サイトに掲載する。

- 次年度は、WEB サイトの改善、広報チラシの作成・配布を通して効果的な情報発信を行うとともに、実践等の発表の場作り、授業コーディネート等を通して実践づくりを行い、学習素材の活用を図るとともに、活用したフィールドを情報マップにとりまとめる。

2. 自然再生の学校教育への活用促進

○自然再生事業地を活用した研修講座や実践の定着に向けた関係者との調整

- ・次年度における教育委員会等と連携した研修講座の実施、自然再生事業地を活用した実践の定着、新たな実践づくりに向けて、関係者との意見交換、調整を行う。

- 次年度は、自然再生事業地を活用した実践等の定着・普及に向けて、引き続き教育委員会や流域市町村の教育研究所等と連携した研修講座の企画、学校における実践コーディネート等を行う。

3. 学校教員の関心喚起、湿原の教育的な価値の普及

○教員研修講座の企画

- ・教育委員会等と連携した研修講座の企画に向けて、関係者と意見交換、調整を行う。

○授業支援の実施

- ・学校からの要望に応じて、授業支援を行う。

○釧路湿原流域環境を題材とした実践等の発表の場作り、学びのプロセスの支援

- ・標茶町立標茶小学校における学習発表会に訪問し、児童の発表に対するフィードバックを行う。
- ・発表会までの学びのプロセスを WEB ページ「湿原学習の支援事例」にとりまとめる。

○WG の取組みの広報

- ・WEB サイトにとりまとめた各種情報について、メールニュース等により広報を行う。

- 次年度は、引き続き上記項目を実施するほか、実践等の発表の場づくりについては、標茶小学校での定着を図るとともに、新たな実践づくりに向けた広報、関心を持つ教員との調整、専用 WEB ページの作成等を行うほか、施設等での発表の場づくりを検討していく。また、学校支援 WEB サイトの改善に向けた議論を行っていく。